

Tel:099-285-7285 Fax:099-285-7286

Mail:ka-kumiai@leaf.ocn.ne.jp HP:http://ka-kumiai.jp/

組合の顧問弁護士をお招きしての講演会および交流会のご報告-----1p

法文学部、教育学部合同レクリエーションのご報告----- 2p

2023年度 定期大会開催のお知らせ----- 3p

## 組合の顧問弁護士をお招きしての講演会および交流会のご報告

組合には顧問弁護士がついていて、法律相談に乗ったり、助言してくれているのをご存じでしょうか。鹿児島市金生町に「ふくろうの杜法律事務所」を開設されている井口 貴博 先生が顧問弁護士を引き受けていただいています。5月26日(金) 18:00から農学部・共同獣医学部共通棟 101 講義室にて、井口 先生をお招きしての講演会および交流会を開催しました。まず、井口先生に講演題目「労働法を学ぼう～無期転換ルールと雇止めについて～」で約1時間にわたり、講演していただき、次いで参加者からの質問に答えていただきました(参加者20名)。先生のご講演は下記の8項目から成ります。

労働法とは？

無期転換ルールって何？

有期契約の更新を繰り返すと自動的に無期契約になる？

無期契約に変更するにはどうすればよい？

無契約期間があったらどうなる？

学校教授や研究者の場合は5年で無期契約に転換できない？

不更新条項は有効か？

雇止めって何？歯止めはある？



また、参考資料として下記の厚生労働省、文部科学省の資料も活用して説明されました(是非、アクセスしてください)。

労働契約法改正のあらまし

[https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/roudoukijun/keiyaku/kaisei/pamphlet.html](https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/keiyaku/kaisei/pamphlet.html)

大学等及び研究開発法人の研究者、教員等 に対する労働契約法の特例について

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

大学及び研究開発法人等における無期転換ルールの適切な運用について(依頼)

[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/hakusho/nc/mext\\_00067.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/mext_00067.html)

研究者・教員などの雇用状況等に関する調査(令和4年度)の調査結果(主要項目)について公表します

[https://www.mext.go.jp/content/20230207-mxt\\_kiban03-000026961\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20230207-mxt_kiban03-000026961_1.pdf)

講演会終了後は、同講義室にて、先生を囲んで食事をしながらの交流会を開催しました(参加者15名)。組合に加入されたばかりの方もお越しになり、新人歓迎会も兼ねることになりました。本学では5月8日付けで「新型コロナウイルス感染拡大防止のための鹿児島大学の活動制限指針」が廃止されたことで、ようやく、このような催しを学内で開催することができました。弁護士の先生との交流、普段あまり接点のない研究分野間の交流が活発に行われ、有意義な会だったと思います。(学習会担当、農獣医支部、一谷)

## 法文学部支部、教育学部支部合同レクリエーションのご報告

令和 5(2023)年 4 月 15 日(土)に法文学部支部では、教育学部支部と合同の支部レクリエーションを開催した。このレクの最大の目的は、肥薩おれんじ鉄道の観光列車「おれんじ食堂」に乗車して組合員等の親睦を深めることにあるが、裏テーマとして来年(2024 年)が九州新幹線の部分開業(新八代駅～鹿児島中央駅間)から 20 年の節目に当たるため、整備新幹線の開業と沿線地域の変化、とくに「おれんじ食堂」の誕生の一因でもある並行在来線の切り離しと沿線地域の取り組みを学ぶため、乗車地の川内駅までのバス旅行も加える行程とした。参加者は家族や非組合員も含め、両支部合わせて 23 名であった。大人だけでなく、小学生の参加もあった。

正午に附属図書館前を出発した後、いちき串木野市の薩摩藩英国留学生記念館にまず立ち寄った。この記念館は九州新幹線全線開業後の平成 26(2014)年に開館した施設で、常設・企画の両展示を解説付きで見学した(写真 1)。その後、川内駅へ移動し、整備新幹線開業に伴う並行在来線の JR からの経営分離(八代駅～川内駅)と肥薩おれんじ鉄道の取組み、また川内駅の位置する薩摩川内市の市街地とまちづくりについて、法文支部の北崎浩嗣・石塚孔信両先生からお話頂いた。

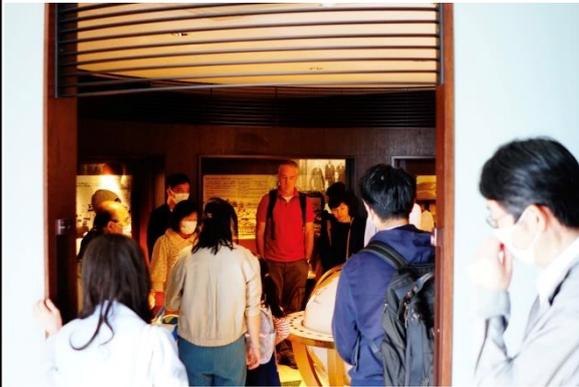


写真 1. 薩摩藩英国留学生記念館を見学する様子

「おれんじ食堂」は 15 時半過ぎに出発し、川内駅から新八代駅まで 3 時間半ほど乗車した(写真 2)。この間、美味しい食事がされるだけでなく、途中の薩摩高城駅でのビーチの見学や阿久根駅「駅マルシェ」での特産品の購入など、随所に楽しい時間を過ごす工夫が凝らされていた。途中で降車した阿久根駅や水俣駅では、駅舎の改装が行われており、図書館やカフェなど地域の交流施設の役割を駅が担っていた。

肥薩おれんじ鉄道の沿線は、鹿児島県北部から熊本県南部の人口減少が進む地域であり、通勤・通学を含む旅客収入は簡単には増えない。そうしたなかで、同社では小規模ながら JR 九州などが展開する観光列車を投入し、他社に先駆けて食事と景色をメインに据えたレストラン列車を運転した。単なる移動手段としてではなく、列車に乗ること自体を目的として、沿線自治体以外の地域から観光客を呼び込む努力が窺えた。



写真 2. おれんじ食堂

当日は、時折雨の降る生憎の天気であったが、大きく崩れることもなく、八代海に夕日が沈む頃には晴れ間も見え、非日常の楽しいひと時を過ごすことができた。なお、2 枚の写真は法文学部の菅野康太先生に撮影・提供頂いた。また、今回のレクは、組合本部より支部活性化経費を頂いた。最後に記して御礼申し上げます。(支部書記長 小林善仁)

## 2023 年度定期大会のお知らせ

2023 年度鹿児島大学教職員組合定期大会を以下の通り開催いたします。

日 時: 2023 年 6 月 23 日(金) 18:00 から 19:00(予定)

場 所: 農学部・共同獣医学部共通棟1階 101講義室

式次第:

1. 開会
2. 議長選出
3. 2022 年度中央執行委員長挨拶
4. 議事
  - ①(第 1 号議案)2022 年度活動報告(案)
  - ②(第 2 号議案)2022 年度決算報告(案)
  - ③(第 3 号議案)2022 年度会計監査報告(案)
  - ④(第 4 号議案)組合費の改定(案)
  - ⑤(第 5 号議案)慶弔費の改定(案)
  - ⑥(第 6 号議案)顧問弁護士による組合員個人の無料法律相談制度の導入(案)
  - ⑦(第 7 号議案)2023 年度中央執行委員会委員の承認と紹介
  - ⑧(第 8 号議案)2023 年度活動方針(案)
  - ⑨(第 9 号議案)2023 年度予算(案)
5. 2023 年度中央執行委員長挨拶
6. 閉会

お問い合わせ: 鹿児島大学教職員組合事務局([ka-kumiai@leaf.ocn.ne.jp](mailto:ka-kumiai@leaf.ocn.ne.jp))



(写真: 5 月 26 日勉強会後交流会の様子)